TOSHIBA　東芝光センサ受光器取扱説明書　TMSNJ02A

このたびは東芝光センサ受光器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
施工、ご使用の前に、この取扱説明書の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく施工、お使いください。

安全上のご注意

・施工業者様へ……この取扱説明書は、お使いになった後は、本紙下の欄に施工業者名を記入の上、施主様へお渡しください。
・施主様へ…………この取扱説明書は、管理保存してください。
万一、不具合が発生した場合は、施工業者または専門知識を有する方に相談の上対処して下さい。

[絵表示について]

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しく施工、お使いいただき、施工される方や使用される方への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

[絵表示の例]

◇記号は危険を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図のなかや近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解注意）が描かれています。

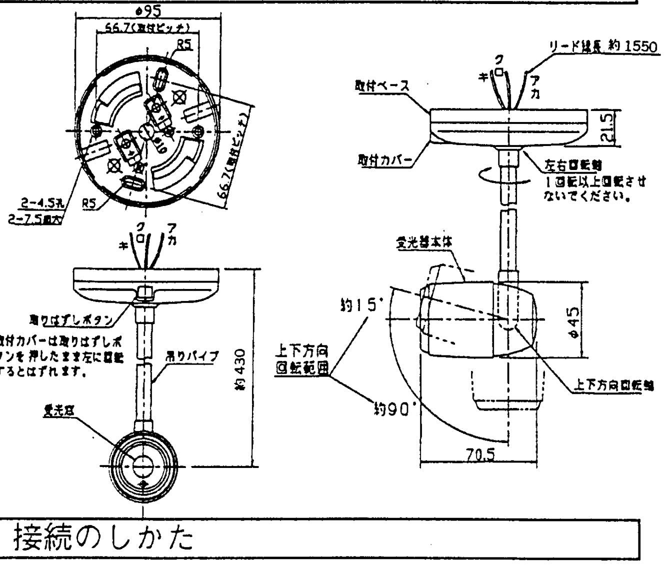
危険

■受光器本体にぶら下がったり、たたいてショックを与えたりしないでください。
落下したりしてけがや器物破損の原因となります。

■本機器の重量に耐える場所に取り付けてください。
重量に耐えられないと落下したりしてけがや器物破損の原因になります。

■改造の必要がある場合は必ず納入したメーカーにご相談ください。
無断で改造したことにより生じた事故については一切責任を負いません。

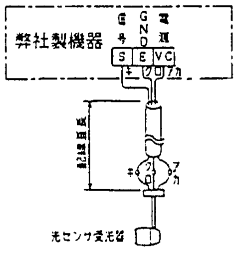
各部のなまえと大きさ　単位：mm



接続のしかた

・弊社製機器の端子台に右図のように信号線を接続してください。
・極性がありますので必ず赤－VC、黒－E、黄－Sの通り配線してください。

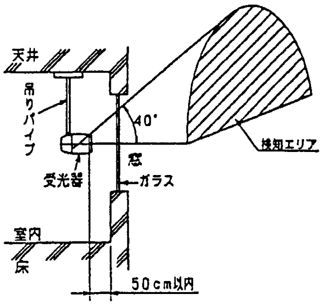
信号線配線亘長
HPまたはAE線ø0.9－3C相当
：30mまで



お手入れのしかた

受光器本体はプラスチック製ですので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふかないでください。
特にひどく汚れた時は、中性洗剤やお湯にひたし、よくしぼった布でふきとってください。

取付けかた



・取付ベースを天井面にネジでしっかりと固定してください。天井面の材質が弱い場合はボックス等を御使用ください。屋外には絶対に設置しないでください。
・受光器の視角は上方向40°の半円です。この受光器は窓（室内より）から天空の明るさを監視するように取り付けてください。なお、この時、窓枠や壁面部はなるべく視角に入らないように取り付けてください。（上図参照）
また、受光器を水平に取り付けた場合、太陽の直射日光が受光器の受光素子にあたらないように視角は決めてありますが、万一直射により、不都合な動作をする場合、受光器の角度を調整してください。
・受光器は、人や物があたらない位置に設置してください。
・取り付けは必ず南北方向に取り付けてください。東西方向は日出、日没の時間帯に直射日光が入り、昼光利用に適さない外光で動作するため取り付けないでください。
・暖房器具の付近や直射日光が長時間あたる場所に設置しないでください。

仕様

機能	受光窓へ入射した自然光を直流信号に変換します。
電源	DC6～12V，DC10mA
出力電圧	0～5V（有効範囲0.5～4.5V）検出範囲に比例した直流電圧信号
検出範囲	約0～30,000ℓx（等価全天空照度）
感知波長域	320～730nm（最大感度波長560nm）
検知エリア	上方40°の半円
検出素子	シリコンフォトダイオード（視感度補正フィルター付）
使用環境	0℃～40℃，85%RH以下（非結露状態）
材質	ポリカーボネート
質量	約220g

東芝ライテック株式会社　システム事業部　〒140　東京都品川区南品川2-2-13（南品川JNビル）TEL（03）5463-8779

施工業者名	

23379A